

2026 年 8 月 10 日

AGE はフィットネス利用者の下肢機能を簡易に評価のためのツールとなりえるか

丸太町リハビリテーションクリニックでは、終末糖化産物(以下 AGE)の測定が下肢機能の変化を反映することするかどうかを調査しています。本研究の実施にあたり丸太町病院「人を対象とする研究」に関する倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

高齢化は本邦で大きな問題となっており、健康寿命の延伸が重視されています。このためには、自身の下肢機能の低下を早期に自覚し、身体機能の向上に向けて運動を行うことが重要です。

しかし下肢機能を簡易かつ客観的に評価する方法が十分に確立されておらず、本人の自覚のないままに下肢機能の低下が進行するという問題があります。

当院では AGE 値が下肢機能の変化を反映するかどうかを調査しており、これが実証できれば AGE 値が下肢機能を簡易に評価するためのツールとなりえると考えています。

研究の方法

対象となる方について

2024 年 6 月以降にメディカルフィットネスを利用している 60 歳以上の方。

研究期間： 倫理委員会承認後から 2029 年 12 月 31 日

測定方法

カルテ情報、下肢機能に関するアンケート、身体機能計測、体組成分析、AGE 値の測定結果を利用します。

12 か月間を研究期間として予定しているので、この期間での身体計測結果をデータ解析に使用予定です。

個人情報の取り扱いについて

患者さんの検査結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（丸太町リハビリテーションクリニック 院長 森原 徹）の責任の下、松井が厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

情報の保存および二次利用について

得られた医療情報は原則としてこの研究のために使用し、丸太町リハビリテーションクリニックにおいて、研究終了報告日から5年又は研究結果の最終公表日から3年又は論文等の発表から10年のいずれか遅い日まで保存させていただいた後、研究用の番号等を削除し、廃棄します。

但し、前述の保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う際の貴重な試料・情報として利用させていただくことがあります。新たな研究を行う際にはあらためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

研究組織

研究責任者：丸太町リハビリテーションクリニック 院長 森原 徹
研究分担者：丸太町リハビリテーションクリニック 理学療法士 松井知之
研究分担者：丸太町リハビリテーションクリニック 理学療法士 宮崎哲哉
研究分担者：丸太町リハビリテーションクリニック 健康運動指導士 起塚美典
研究分担者：丸太町リハビリテーションクリニック アスレチックトレーナー 西山伸吾
研究分担者：丸太町リハビリテーションクリニック 健康運動指導士 足立遥菜
研究分担者：京都府立医科大学 整形外科 助教 大久保直輝
研究分担者：京都府立医科大学 整形外科 大学院生 杉江啓輔
研究分担者：島津製作所 基盤技術研究所 みらい戦略推進室 特任部長 山中 幹宏

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば、参加してくださった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2027年12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

丸太町リハビリテーションクリニック 院長 森原 徹
電話番号：075-802-9029 受付時間：平日 8：30-17：00
e-mail：toru4271@koto.kpu-m.ac.jp